

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY²⁷⁶⁰地区 REPORT

Peace Through Service
奉仕を通じて平和を

2012-2013年度 国際ロータリー会長 田中 作次



2012-2013年度 会長 坪井和義 幹事 中村有孝 クラブ会報委員長 坂倉弘康
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2012 July 11

■ 2012 ~ 2013 年度方針

「楽しいロータリーライフ 深めよう友情 広めようロータリーの輪」

NO.2

例会報告

- 第1952回例会 平成24年7月11日(水) 雨
- 7月はロータリーを考える月間(地区)
- 納涼夜間例会 出席100%表彰 18:00~
ウェスティンナゴヤキャッスル
- 乾杯 武藤 博君
- ロータリーソング 我等の生業
- 出席報告 会員 104 名中 出席63名
(89)
出席率70.79% 修正出席率88.89%
(6月27日分)

- ビジター紹介(ビジター受付)
伊藤 彰浩君(半田RC) 外42名
- ニコボックス
「今年度、初めての夜間例会です。楽しいひとときを楽しみ、親睦を深めましょう。」坪井和義会長
「今年度、初の納涼夜間例会を楽しく過ごしましょう。」

加藤重和君、高木一平君、亀井敏勝君
横井辰幸君、住野 新君、小南速雄君
山田明紀君、小林利之君、稲川 久君
武藤 博君、亀谷喜敬君、野崎敏夫君
川畑 元君、相羽繁生君、松原忠久君
林 邦司君、中川有志君、本多國泰君
田中知克君、中村有孝君、浅野 洋君
花橋日出夫君、久保和彦君、片桐寛治君
桑山卓也君、梶田浩太郎君、福田哲三君
黒田史郎君、佐橋嘉彦君、増田靖憲君
夏目 稔君、中野義識君、小松佳史君
樋口富三君、吉田正道君、山田和弘君
天野清美君、富島照男君

「ホームクラブ100%出席でまた表彰いただき恐縮しております。」久保和彦君

「12時から5時迄財団セミナーに出席してきました。鷲塚さん、服部雅紀さん、桑山さん、福田さん、長時間お疲れ様でした。」坪井和義会長

「今日は安井家具創業98周年で、和合RCのオールディーズのバンドに協力頂きました。稲川さん、高木さん、加藤さん、中川さん、佐藤さん、國分さん、小林さん達も一緒に楽しんでいただきました。」安井隆豊君

「安井家具創業祭おめでとうございませう。おかげさまで高木以外はほとんど呑んでいます。」

小林利之君、佐藤公俊君、高木一平君

「松山にいる長男に第一子(女の子)が生まれました。はずかしながら私の初孫になります。うれしいやら照れるやらです。」高木一平君

「国の医療産業5ヶ年戦略の会議メンバーと共に複数の作業部会の座長に選任されました。これから5年間の医療産業の舵とりをまかせられました。皆様よろしくお願い致します。」國本桂史君

本日のニコボックス 8件 107,000円
累計 20件 267,000円

中村幹事報告

- ▽当クラブ行事予定
- ・7月25日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。
理事、役員及び、各委員長さんのご出席をお願い致します。
クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。
- ・8月15日(水) 規定休日により休会。

坪井和義会長挨拶

今年度最初の納涼夜間例会、多くのメンバーにご参加を頂き、感謝します。

今宵は食事をしながら、ゆっくり親睦を深めて頂ければ幸いです。

さて来週の月曜日(16日)は「海の日」の祝日です。

私共の「段階の世代」いや、昭和生まれのメンバーにはあまり聞きなれない祝日です。

この日が祝日になったのはまだ新しく、1996年(平成8年)から実施されている国民の祝日。

祝日法によると「海の恩恵に感謝すると共に海洋国日本の繁栄を願う」とされています。

もとは7月20日だったが、2003年(平成15年)から改正祝日法(ハッピーマンデー法)により、7月の第3月曜日となった。

その由来は、明治天皇は旧来の慣習を破って、次々に近代日本の改革を断行されました。

また、全国を巡幸される事も多くありました。

明治9年(1876年)明治天皇は50日をかけて東北巡幸されましたが、この時、はじめて船(灯台視察船「明治丸」)に乗船され、青森から函館を経由して横浜に帰港した日に当たり、昭和16年(1941年)より「海の記念日」とされてきた。

さて、日本の領土は世界62位という。領海(海岸線から12カイリ(22km)と排他的経済水域(海岸線から200カイリ(約370km))を合わせた面積は世界6位。最近では、日本の近海が資源戦争の様相を呈し、つい最近も国連の大陸棚限界委員会に沖ノ鳥島の北方海域など、31万平方キロ・メートル拡大する事が認められたという。ちなみにこの31万平方キロ・メートルという広さは日本の国土面積(38万平方キロメートル)の約8割に相当する。これらの改定にはレアメタルやマンガンの資源が存在する可能性があるという。

だんだん海の恩恵に感謝するという意味合いが変わってきているようにも感じるので、初めにあった海洋国日本の繁栄を願いましょう。

- 2011~2012年度 出席表彰
- ・10年表彰 田中 正次君
- ・5年表彰 坂倉 弘康君 棚橋 秀行君
- ・ホームクラブ一年間出席100% 久保 和彦君 武藤 博君

2012 July 18

NO.3

例会報告

- 第1953回例会 平成24年7月18日(水) 晴
- 7月はロータリーを考える月間(地区)
- ロータリーソング 手に手つないで
- 出席報告 会員 104 名中 出席75名
(96)
出席率78.13% 修正出席率89.00%
(7月4日分)

- ビジター紹介
水野 茂生名古屋東RC会長
大野 蔵彦名古屋東RC幹事
戸田 勝美名古屋東山RC会長
佐藤 敏夫名古屋東山RC会長
- ニコボックス
「よろしく申し上げます。」
水野茂生会長、大野蔵彦幹事
「東山ロータリー戸田・佐藤です。お世話になります。よろしく申し上げます。」東山ロータリークラブ

「名古屋東クラブの水野会長・大野幹事、名古屋東山クラブの戸田会長・佐藤幹事のご来訪、心から歓迎致します。楽しいひとときをお過ごし下さい。」
坪井和義会長、丸山弘昭副会長、中村有孝幹事
「和合オールディーズが演奏します。意外にうまいかも知れません。御静聴の程」
和合オールディーズ
安井隆豊君、高木一平君、國分孝雄君
稲川久君、加藤重和君、中川信治君
小林利之君
「『秋元 康とAKBもどきを学ぶ会』お世話になりました。私には少し刺激が強すぎたようです。夜もなかなか寝つけませんでした。」

坪井和義会長
「秋元 康とAKBを学ぶ会におきまして大勢の皆様にご参加頂きありがとうございます。今日は定員25名でしたのでお声がけ出来なかった方には大変申し訳なくお詫び申し上げます。今後も楽しく有意義な企画をして参りたいと思います。」

間地 寛君
「ヘソを出し 手足ドタバタそれだけでダンスで通る AKB 孫娘 同年ダンサーに ハラハラし」

鷲塚貞長会長エレクト
「『秋元 康とAKBを学ぶ会』大変勉強になりました。(安井隆豊さん談)」

花橋日出夫君、間地 寛君、田中知克君
安井隆豊君、川中有志君、久保和彦君
須賀邦一郎君、棚橋秀行君、近藤東臣君
山田和弘君、服部雅紀君、伊藤勝康君
吉田正道君、富島照男君

「オーストラリアでR19500地区アデレード南クラブでメーキャップしてきました。20人のフレンドリーな例会でした。」 坂倉弘康君

「上高地へ行って来ました。穂高岳は雨で見えませんでした。カラマツ草の白い花が咲きほこっていました。雨だと覚悟していましたが天気は良い方でした。」 加藤一郎君

「暑い!!」 亀井敏勝君

本日のニコボックス	11件	85,000円
累計	31件	352,000円

中村幹事報告

▽当クラブ行事予定
・ 7月25日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを行います。
理事、役員及び、各委員長さんのご出席をお願い致します。
クラブアッセンブリー終了後、理事会を行います。
・ 8月15日(水) 規定休日により休会。
*上期会費請求書を事業所へ送付させていただきましたのでよろしくお願い致します。

坪井和義会長挨拶

名古屋東クラブの水野会長・大野幹事、そして名古屋東山クラブの戸田会長・佐藤幹事、名古屋和合クラブへのご来訪、心から歓迎致します。
楽しいひとときをお過ごし下さい。
また、メンバーの皆さん、例会への出席に感謝します。

今日の卓話は、高木一平さんのお話と和合オールディーズの皆さんの演奏です。
大変楽しみにしています。

そこで、今回のお話はオリンピックと関係のある楽曲についてお話をさせていただきます。

さて、ロンドンオリンピックが、この7月27日から8月12日まで開催されます。
オリンピックと言えば、開会式でのファンファーレ、入場行進そして聖火台に点灯されるシーンがよく思い出されます。
この聖火台に点灯した最初のオリンピックは、1928年の第9回アムステルダム大会でした。
また、会員の中にも、東京オリンピックの聖火リレー(伴走も含めて)に参加された方もおいでかと思えます。
この聖火リレーはヒトラーのオリンピックと言われた1936年の第11回ベルリン大会から始まったようです。

さて、開会式の入場行進は特に厳粛に行われ、感激する事も多いのではないのでしょうか。
日本の選手団が入場する時には、特に！
そして、開会式や閉会式などで、またオリンピック旗の入場の時などに演奏される曲があります。
それが何か？ご存知でしょうか？
それが「オリンピック賛歌」です。
この曲はコスティス・パロマが作詞し、スピロ・サマラが作曲して、第1回のアテネ大会で演奏されま

したが、その後、楽譜が消失し、暫くの間演奏される事は無く、忘れ去られた曲でした。
所が、1958年にこの失われた楽譜がギリシアで見つかり、ギリシアIOC委員から東龍太郎IOC委員(東京都知事)に届けられました。このときの楽譜はサマラ自身がピアノ用に編曲した楽譜だった為、日本オリンピック委員会はNHKを通じて作曲家の古関祐而氏に依頼して、オーケストラ用に編曲をしておし、1958年、東京で開かれたIOC総会でNHK交響楽団が演奏し、当時のプランテージIOC会長をはじめ、会場の人みんなが感激し、以降、公式に「賛歌」と認定されました。
1960年のローマ大会以降は、開会式や閉会式で演奏されています。

歌われる歌詞は、原則、英語かギリシア語で、たまには開催地の公用語で歌われる事もあるという事です。

その歌詞も、古代オリンピックへの畏敬を含め、また選手にはより一層の奮闘と純粋な精神を表現しています。

その一部を紹介させていただきます。

「不滅の栄光に輝く
高貴と真実と美をば作りし
古代の御霊(みたま)を崇(あが)めよ
すべての競技に奮い立て
緑の枝の栄冠を目指して
ここに闘うものに
鉄のごとき力と新たな精神を与えよ」と。

こんなエピソードも交えて、開会式を楽しんではいかがでしょうか。

ちなみに、古関祐而氏は他に東京五輪のオリンピックマーチ。

高校野球大会歌「栄冠は君に輝く」
阪神タイガースの「六甲おろし」

巨人の「闘魂込めて」(私は知りませんが)。

早稲田大学応援歌「紺碧の空」

慶応大学応援歌「我ぞ覇者」等作曲している。

卓 話

音楽表現とは何か
和合オールディーズ バンドリーダー

高 木 一 平



単に楽器を鳴らすだけで音楽になる訳ではない。正確な音程やリズムの基礎があるのは大前提だが、そこにプラスαとして表現力、ニュアンス、すなわち「歌心」が加わって初めて人を感動させる音楽表現となる。音階練習などをする時、譜面のまま通り一遍の音が出ただけで満足しているとそれ以上の表現力は得られない。ただの音階でもいかに歌心を込められるかでその人の音楽性の高さが決まる。アマチュアとはいえそのプラスαを追求しなければ人前で演奏すべきではない。プラスαとしての歌心には具体的にいくつかのテクニカルな方法論がある。ビブラート、装飾音、ペンド、グリスアップ、グリスダウンなどである。これらはクラシック、ジャズなど分野によって多少異なる表現形態をとるものだが、結局はどの方法論をどの程度自分の音楽に織り込むかが音楽家の個性の発露につながる。和合オールディーズはアマチュアなりに個性豊かな「歌心」を追求するバンドでありたいと思っている。

和合オールディーズ メンバー
安井隆豊 (Bass) 中川信治 (Drs)
加藤重和 (Piano) 佐藤公俊 (Guit)
國分孝雄 (T.sax) 稲川久 (CI)
小林利之 (Trp) 高木一平 (A.sax, FI)

演奏曲目
1) Historia de un amor
2) Memories of you
3) Fly me to the moon
4) On the sunny side of the street

○このウィクリーは再生紙を使用しております。